

## チュートリアル（血液コース）

ここで紹介された資料は**蔵本2階授業サポートナビコーナーにあります**ので、どうぞご利用ください。

チュートリアル全般に関する参考図書は、「臨床実習入門・系統別病態診断（全般）」の授業サポートナビを参考にしてください。

### 図書

授業のテーマをつかみ事前学習や復習を効率的に進めるために、これらの図書を読むことから始めましょう

□ **Wintrobe's Clinical Hematology (Wintrobe's Clinical Hematology) (13TH) / Greer, John P. / Arber, Daniel A. (EDT) Lippincott Williams & Wilkins 2013**

→ 血液病学をリードする主要書として、最も評価されているテキスト。基礎と臨床の記載が詳しく記載され、稀な疾患まで内容が充実している。シナリオの病態の評価に使って欲しい。

【493.17||Wi】

□ **カラーテキスト 血液病学（第2版） / 木崎 昌弘【編著】 中外医学社 2013**

→ カラーのイラストや写真を多用し、血液学の基礎知識はもちろんのこと、進歩著しい臨床医学分野に関しても最新の知見を盛り込み、分かり易く解説している。

【493.17||Ka】

□ **臨床に直結する血栓止血学 / 朝倉 英策【編著】 中外医学社 2013**

→ 苦手意識のつよい血栓止血学について、わかりやすく、すぐに役立つ知識を中心に解説した入門書。血栓止血学は、決して難しい領域ではなく、いかに楽しくとても興味深い領域であることがわかる。

【493.17||Ri】